

子ども・子育て支援事業に係る基礎調査(利用希望把握調査)の実施について

1. 調査の趣旨

- ・本調査は、子ども・子育て支援法に基づく次期神戸市子ども子育て支援事業計画(2020年～2024年度)を策定するにあたり、子ども・子育て支援事業の利用希望見込みを算出するため実施するもの。
- ・本調査にあたっては、内閣府より「量の見込み」の算出等の考え方について(内閣府平成30年8月24日付)示されており、原則として、第1期計画時に示された手引きに基づき行うこととなっている。
- ・なお、放課後児童健全育成事業(新・放課後子ども総合プラン)及び幼稚園における預かり保育に関する量の見込みの算出方法等については、後日、国より示される予定。

2. 調査の内容

(1)本調査をもとに全国共通で「量の見込み」を算出する事業 ()は本市の事業名称

対象事業	
1	教育・保育の確保量(各区毎) (幼稚園・認定こども園及び保育所・地域型保育)
2	時間外保育 (延長保育)
3	放課後児童健全育成事業 (学童保育)
4	子育て短期支援事業 (子育てリフレッシュステイ事業等)
5	地域子育て支援拠点事業 (児童館での親子館、大学連携した子育て支援、地域子育て支援センター)
6	一時預かり事業 (幼稚園預かり保育、保育所等での一時保育)
7	病児保育事業 (病児保育)
8	子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター)
9	利用者支援事業 (保育サービスコーディネーター)

3. 調査対象者数

調査種別	調査対象	配布数※	前回有効回収率
①就学前児童調査	市内在住の未就学児童がいる世帯	20,000	53.4%
②小学生低学年児童調査	市内在住の小学校低学年児童がいる世帯	10,000	50.1%
③小学生高学年児童調査1	市内在住の小学校高学年児童がいる世帯	10,000	40.5%
④小学生高学年児童調査2	市内在住の小学校高学年児童本人	10,000	39.3%

※配布数については、神戸市の教育・保育を提供する11の区域(各区・北須磨・北神)で統計的に信頼できる標本数を得るため、統計学上の算定式に基づき算出。回収率は45%と想定。

4. 主な質問項目

(1) 国の手引き(前回調査)に準拠するもの

区分	主な設問内容	設問趣旨
就学前児童世帯	①子どもの保護者の就労状況(フルタイム・パート・アルバイト)と今後の就労希望、身近な預け先 ②定期的な教育・保育事業の利用状況と希望(平日・土休日別) ③不定期な教育・保育サービスの利用状況と希望 ④放課後の過ごし方の希望 ⑤育児休業制度等の利用状況	①現在と潜在※家庭類型の把握 ②地域別・年齢別の教育保育事業の利用希望を把握 ③一時預かり・ファミリーサポートセンター・病児保育・地域子育て支援事業の利用希望を把握 ④学童保育の利用希望を把握 ⑤希望とする育児休業制度の利用期間の把握
小学生児童世帯	①子どもの保護者の就労状況(フルタイム・パート・アルバイト)と今後の就労希望、身近な預け先 ②放課後の子どもの活動、居場所の状況 ③不定期な教育・保育サービスの利用状況と希望	①現在と潜在家庭類型の把握 ②・③学童保育、ファミリー・サポート・センター、病児保育等の利用希望を把握
小学生高学年の子ども自身	①家庭の構成 ②放課後の過ごし方(時間帯別) ③休みの日の過ごし方	①学童保育の本人の利用希望の把握等 ②居場所の把握
【共通】	子育て支援に関する自由意見	

※「家庭類型」・・・「ひとり親」「フルタイム×フルタイム」「フルタイム×パート(120時間以下)」「パート×パート」「専業主婦」などの類型

(2) 前回調査に追加する質問事項

幼児教育・保育の無償化の影響や、国が示している算定方式ではニーズが過大・過小に算出される傾向があるもの、また、今後ニーズが大きくなると思われるものについて、前回質問項目に加え以下の質問を追加する。

①追加等する主な設問内容

対象事業	主な設問内容	設問趣旨・ニーズ把握の方向性
教育・保育の確保 【就学前 P10】	無償化に伴う平日の教育保育事業の利用意向の設問を追加	無償化に伴い現在サービスを利用していない方、又、現在利用しているサービスからの移行ニーズ(例:幼稚園→保育所等)を把握する。
時間外保育(延長保育) 【就学前 P10】	週あたり利用希望日数・時間帯・理由等について利用意向等	新制度移行後(保育標準時間(11時間)・保育短時間(8時間))の延長保育の実績等を考慮し利用ニーズを把握する。
一時保育事業(保育所等) 【就学前 P14】	不定期な子育て支援サービスについて事業区分毎の利用意向・利用希望日数の設問を追加 (事業区分) ・保育所等の一時保育 ・幼稚園の預かり保育 ・ファミリー・サポート・センター ・子育てリフレッシュステイ ・ベビーシッター等	ニーズが過大に算出される傾向にあったため、不定期な子育て支援サービスの事業区分ごとに利用ニーズを把握する。
預かり保育事業(幼稚園) 【就学前 P11】	保育を必要とする子どもの預かり先として、幼稚園での預かり保育の利用意向の設問を追加	保育を必要とする子どものなかで幼稚園での預かり保育ニーズを把握する。
放課後児童健全事業(学童保育) 【就学前 P19・低 P8・高 P8】 【低 P9・高 P9】	①週あたり利用希望日数・時間帯・土曜日、長期休業日の利用希望・何年生まで利用するか等について利用意向等 ②サービス内容の充実に関する設問を追加	全学年の保護者を対象として学童保育ニーズを把握する。 気象警報発令時での学童保育受入れなど利用ニーズを把握する。
子育て短期支援事業(子育てリフレッシュステイ事業等) 【高 P10】	小学校高学年保護者の利用意向の設問を追加	小学校全学年での利用ニーズを把握する。

対象事業	主な設問内容	設問趣旨・ニーズ把握の方向性
子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター)【低 P11, 12・高 P11, 12】	週あたり利用希望日数・理由等について 利用意向等	全学年の保護者を対象として 利用ニーズを把握する。
	利用していない理由の設問を追加	利用していない理由を明確にし、 潜在ニーズを把握する。

5. 調査期間

平成 30 年 12 月上旬～12 月末

6. 調査結果報告

平成 31 年 3 月中旬 第 2 回子ども・子育て会議で報告予定

事 務 連 絡
平成30年8月24日

各 都道府県・指定都市・中核市
子ども・子育て支援新制度 担当部局担当課 御中

内閣府子ども・子育て本部参事官（子ども・子育て支援担当）

第二期市町村子ども・子育て支援事業計画における「量の見込み」の
算出等の考え方について（送付）

子ども・子育て支援施策の推進につきましては、平素からご尽力いただき厚く御礼申し上げます。

各市町村（特別区を含む。以下同じ。）においては、子ども・子育て支援法第61条第1項に基づき、2020年度を始期とする市町村子ども・子育て支援事業計画（以下「第二期支援事業計画」という。）を作成いただく必要があること及び作成に当たって利用希望把握調査等の実施が必要となることを「市町村子ども・子育て支援事業計画作成に係る利用希望把握調査等について」（平成30年5月24日付事務連絡）において周知したところです。

今般、「第二期市町村子ども・子育て支援事業計画における『量の見込み』の算出等の考え方」（以下「考え方」という。）を別添のとおり作成いたしました。考え方においては、「子育て安心プラン」（平成29年6月2日公表）や「市町村子ども・子育て支援事業計画等に関する中間年の見直しのための考え方（作業の手引き）【改訂版】」（平成29年6月29日付事務連絡）等現在の子ども・子育てをめぐる政策動向やこうした事務連絡を踏まえ、第二期支援事業計画の作成に当たり、「市町村子ども・子育て支援事業計画における『量の見込み』の算出等のための手引き」（平成26年1月20日付事務連絡。以下「第一期手引き」という。）の内容に追加、修正が必要な項目等を記載しています。

なお、放課後児童健全育成事業及び幼稚園における預かり保育等の取扱いに関する量の見込みの算出方法等については、後日お示しする予定でおりますが、各市町村においては、これを待たずに第一期手引きを活用しつつ、考え方を参照の上、調査対象や調査項目の選定を含め、適切に利用希望把握調査等を実施いただきますようお願いいたします。

なお、都道府県におかれましては、内容について十分御了知の上、指定都市及び中核市を除く管内市町村への周知・助言をお願いいたします。

問合せ先

内閣府子ども・子育て本部参事官（子ども・子育て支援担当）付
島田、眞柄

TEL：03-6257-1468 FAX:03-3581-2521

第二期市町村子ども・子育て支援事業計画作成に係るスケジュール(案)

平成30年7月30日
第36回子ども・子育て
会議資料1-4

2018年度		2019年度		2020年度							
7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
<p>第二期計画作成のための利用希望把握調査(ニーズ調査)を実施</p>											
<p>第二期計画作成期間 量の見込みを算出し 確保方策とその実施 時期等を記載</p>											
<p>市町村子ども・ 子育て会議の 意見を聴く</p>											
<p>第二期計画 期間開始 2020年度 ～2024年度</p>											
<p>第二期市町村計画作成における「量の見込み」 の算出等の考え方を自治体へ発出</p>			<p>基本指針の改正作業</p>			<p>改正基本指針公布</p>			<p>量の見込みと確保方策の調査</p>		
自治体					国						

子ども・子育て支援事業に係る基礎調査 (利用希望調査票)

(就学前児童保護者用)

平成30年12月

神戸市
神戸市教育委員会

【 記入にあたってのお願い 】

- 1 本調査は、子ども・子育て支援法に基づき、神戸市の「子ども・子育て支援事業計画」(2020～2024年度)を策定するにあたり、子ども・子育て支援事業の利用希望見込みを算出するために実施するものです。お答えいただいた内容は、全て統計的に処理し、他の目的には一切使用しませんので、ありのままの考えをお答えいただきますようお願いいたします。
- 2 調査票には、宛名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
- 3 回答は平成30年12月1日現在でご記入ください。
- 4 回答は、あてはまる項目を選んで、その番号を○印で囲んでください。
- 5 数字(年齢や時間帯等)をお伺いする質問では、()内に具体的な数字をご記入ください。また、時間については24時間制でご記入ください。
(例：午後1時30分 ⇒ 13時30分)
- 6 記入済の調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**平成30年12月**
●日(●)までにポストにご投函ください(切手は不要です)。
- 7 この調査についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

神戸市総合コールセンター(年中無休 8:00-21:00)
電話 078-333-3330

いただいた回答は神戸市の子育て支援の充実に活かされます

**神戸市子ども・子育て支援事業計画
(5か年計画)**

幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について
・「量の見込み(現在の利用状況+利用希望)」
・「確保方策(確保の内容+実施時期)」等

計画に基づいて整備

幼稚園、保育所・園、
認定こども園



小規模保育、
家庭的保育等



放課後児童クラブ(学童保育)、
地域子育て支援拠点事業、
一時預かり、病児保育等

(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおりです。くわしくは別紙「神戸市の子育て支援メニュー」をご参照ください。

- ・ 幼 稚 園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・ 保 育 所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・ 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・ 教 育：問11までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問13以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

回答者の世帯の状況について

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください（○は1つ）。

- | | |
|---------------|-------|
| 1. 母親 | 2. 父親 |
| 3. その他（具体的に ） | |

問2 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください（○は1つ）。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者がいない |
|-----------|------------|

問3 お住まいの区と町名をお書きください。なお、丁目や番地は必要ありません。

（ ）区（ ）
※記入例 （中央）区（山本通 ） （西）区（伊川谷町有瀬 ）

問4 宛名のお子さんの性別と生年月をご記入ください（（ ）内に数字でご記入ください）。

〔性別〕	〔生年月〕
1. 男 2. 女	平成（ ）年（ ）月生まれ

問5 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。人数を（ ）内に数字でご記入ください。お子さんが2人以上いらっしゃる場合は、1番下のお子さんの生年月をご記入ください。

お子さんの数（ ）人
一番下のお子さんの生年月：平成（ ）年（ ）月生まれ

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください（○は1つ）。

- | | | |
|-----------------------------|---------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 5. その他（具体的に ） | | |



宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問7 宛名のお子さんの保護者について、現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

※問7以降：フルタイムとは、1週5日程度、1日8時間程度の就労。
パート・アルバイト等は、フルタイム以外の就労。

問7-1 母親の就労状況について、お答えください（○は1つ）。

【父子家庭の場合は、問7-3へ】

1. フルタイムで就労中
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労中
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない → 問7-3へ
6. これまで就労したことがない → 問7-3へ

▶ 問7-2 問7-1で「1.」～「4.」（就労している）と答えた方にうかがいます。

① 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

（就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

1週あたり（ ）日 1日あたり（ ）時間

② 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

（時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

家を出る時間（ ）時（ ）分頃
帰宅時間 （ ）時（ ）分頃

※時間は、「(例) 18時30分」のように、24時間制でお答えください。

【問7-3へ】

問7-3 父親の就労状況について、お答えください（○は1つ）。

【母子家庭の場合は、問8へ】

1. フルタイムで就労中
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労中
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない → 問8へ
6. これまで就労したことがない → 問8へ

▶ 問7-4へ

→ 問7-4 **問7-3で「1.」～「4.」(就労している)と答えた方にうかがいます。**

① 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

(就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

1週あたり()日 1日あたり()時間

② 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

(時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

家を出る時間()時()分頃

帰宅時間()時()分頃

※時間は、「(例)18時30分」のように、24時間制でお答えください。

【問8へ】

問8 **問7-1または問7-3で父母のどちらかが「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)と答えた方にうかがいます。該当しない方は問9へお進みください。**

フルタイムへの転換希望はありますか(○は1つ)。

① 母親 ※問7-1で「3.」または「4.」以外を選択した場合は記入不要

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

② 父親 ※問7-3で「3.」または「4.」以外を選択した場合は記入不要

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

【問9へ】



問9 問7-1または問7-3で父母のどちらかが「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」と答えた方にうかがいます。該当しない方は問10へお進みください。

就労の希望はありますか。ある場合は、希望する就労形態もお答えください

(○はそれぞれ1つ)。また、「2. 一番下の子どもがある程度大きくなった頃に就労したい」と答えた方は、一番下のお子さん何歳になった頃に就労を希望されますか。

① 母親 ※問7-1で「5.」または「6.」以外を選択した場合は記入不要

1. 就労の希望はない(子育てや家事などに専念したい)
2. 一番下の子どもがある程度大きくなった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい → () 歳になった頃
↓ ▶ 希望する就労形態
1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム・アルバイト等(「1.フルタイム」以外)
→1週あたり()日
1日あたり()時間

② 父親 ※問7-3で「5.」または「6.」以外を選択した場合は記入不要

1. 就労の希望はない(子育てや家事などに専念したい)
2. 一番下の子どもがある程度大きくなった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい → () 歳になった頃
↓ ▶ 希望する就労形態
1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム・アルバイト等(「1.フルタイム」以外)
→1週あたり()日
1日あたり()時間

【問10へ】



宛名のお子さんのふだんの子育ての状況について

問10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

- | |
|---|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない |
|---|

【問11へ】

問11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか（○は1つ）。

- | | |
|----------|--------------------|
| 1. いる・ある | 2. いない・ない --> 問12へ |
|----------|--------------------|



問11-1 問11で「1.いる・ある」と答えた方にかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. 配偶者 | 2. 祖父母等の親族 |
| 3. 友人や知人 | 4. 近所の人 |
| 5. 保育所・園、保育士 | 6. 幼稚園、幼稚園教諭 |
| 7. かかりつけの医師 | 8. 民生委員・児童委員（主任児童委員を含む） |
| 9. 子育て支援サークル | |
| 10. 児童館、地域子育て支援センター（応援プラザ） | |
| 11. 区役所の子育て支援・相談窓口 | |
| 12. その他（例：ベビーシッター | ） |

【問12へ】

問12 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度についてお聞かせください（○は1つ）。また、「1」、「2」を選んだ方にかがいます。満足度が低い分野は何ですか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

満足度が低い ←————→ 満足度が高い <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">1</div> <div style="padding: 5px;">2</div> <div style="padding: 5px;">3</div> <div style="padding: 5px;">4</div> <div style="padding: 5px;">5</div> </div>						
<div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>満足度が低い分野</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">1. 妊産婦期の支援</td> <td style="padding: 5px;">2. 待機児童対策</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">3. 教育・保育の内容</td> <td style="padding: 5px;">4. 地域の子育て支援サービス</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">5. 学齢期の放課後対策</td> <td style="padding: 5px;">5. その他（</td> </tr> </table> </div>	1. 妊産婦期の支援	2. 待機児童対策	3. 教育・保育の内容	4. 地域の子育て支援サービス	5. 学齢期の放課後対策	5. その他（
1. 妊産婦期の支援	2. 待機児童対策					
3. 教育・保育の内容	4. 地域の子育て支援サービス					
5. 学齢期の放課後対策	5. その他（					

【問13へ】

宛名のお子さんの平日の「定期的な」教育・保育事業の利用状況について

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所・園など、問13-1で示した事業が含まれます。

問13 宛名のお子さんは、現在、平日の「定期的な」教育・保育事業を利用していますか（○は1つ）。

1. はい	2. いいえ --> 問13-5へ
-------	-------------------

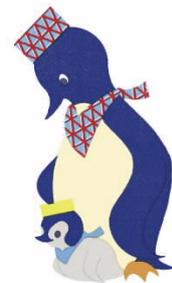
問13-1 **問13で「1. はい」と答えた方にうかがいます。**

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。

①年間を通じて「定期的に」利用している事業を選択し、②その事業をどのくらい利用しているか、()内に具体的な数字でご記入いただき、③利用している事業の実施場所を選択してください。

① 利用している事業の選択肢

- 1 幼稚園（預かり保育利用なし）
- 2 幼稚園（預かり保育利用あり）
- 3 認可保育所・園
- 4 認定こども園（幼稚園機能での利用）
- 5 認定こども園（保育所機能での利用）
- 6 赤ちゃんホーム、家庭託児所
- 7 事業所内保育所
- 8 その他の認可外の保育施設
- 9 小規模な保育施設
- 10 ベビーシッターなどの居宅訪問型保育
- 11 ファミリー・サポート・センター
- 12 児童発達支援センター等
- 13 その他（具体的に)



番号をお書きください。

※「13.その他」を選んだ方は具体的にお書きください。

	①利用している事業	②利用時間（記入例を参考にお書きください）	③実施場所（○は1つ）
〈記入例〉	1	1週あたり（ 5 ）日 （ 9 ）時（ 00 ）分から（ 14 ）時（ 30 ）分まで	① 居住区 2. 居住区以外の神戸市内 3. 神戸市外
		1週あたり（ ）日 （ ）時（ ）分から（ ）時（ ）分まで	1. 居住区 2. 居住区以外の神戸市内 3. 神戸市外
		1週あたり（ ）日 （ ）時（ ）分から（ ）時（ ）分まで	1. 居住区 2. 居住区以外の神戸市内 3. 神戸市外
		1週あたり（ ）日 （ ）時（ ）分から（ ）時（ ）分まで	1. 居住区 2. 居住区以外の神戸市内 3. 神戸市外

【問13-2へ】

※時間は、「(例) 18時30分」のように、24時間制でお答えください。

問13-2 平日に定期的な教育・保育事業を利用されている理由は何ですか
 (あてはまるものすべてに○をつけてください。)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 宛名のお子さんの教育や発達のため |
| 2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労しているため |
| 3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定/求職中のため |
| 4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護しているため |
| 5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気である/障がいがあるため |
| 6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生のため |
| 7. その他(具体的に) |

【問13-3へ】

問13-3 現在、幼稚園(問13-1①の「1.」「2.」)、認可保育所・園(問13-1①の「3.」)、認定こども園(問13-1①の「4.」)を平日、定期的にご利用されている方にうかがいます。該当しない方は問14へお進みください。

家から施設までの交通手段と所要時間(片道)を教えてください。

利用交通手段 (○はあてはまるものすべて)	所要時間 (おおよその時間を数字で記入)
1. バス	()分
2. 園バスなど、施設による送迎	()分
3. 徒歩	()分
4. 自転車	()分
5. 自家用車	()分
6. 電車	()分
7. その他(具体的に)	()分

【問14へ】

問13-4 問13で「2. いいえ」と答えた方にうかがいます。

定期的な教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。

(あてはまるものすべてに○をつけてください。)。また、「8.」に○をつけた方は何歳になったら利用したいかを数字でご記入ください。

- | |
|--|
| 1. (宛名のお子さんの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない |
| 2. 宛名のお子さんの祖父母等の親族がみている |
| 3. 近所の人や父母の友人・知人がみている |
| 4. 利用したいが、教育・保育事業に空きがない |
| 5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない |
| 6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない |
| 7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない |
| 8. 宛名のお子さんがまだ小さいため(.....歳くらいになったら) 利用しようと考えている |
| 9. その他(具体的に) |

【問14へ】

すべての方にうかがいます。

問14 宛名のお子さんについて、現在、利用している、していないにかかわらず、平日の教育・保育事業として、今後どの事業を「定期的に」利用したいですか。

①利用したい事業、②希望する利用時間、③実施場所の希望、④その事業を利用したい理由について教えてください。なお、2019年10月から予定されている「幼児教育・保育の無償化」については考慮せず、現状の希望をお答えください。「幼児教育・保育の無償化」された場合の平日の教育・保育事業の利用意向については、問14-2でうかがいます。

(事業の内容や料金の目安について、詳しくは別紙「神戸市の子育て支援メニュー」をご覧ください。)

※時間は、「(例) 18時30分」のように、24時間制でお答えください。

	①利用したい事業	②希望する利用時間	③実施場所の希望	④理由 (3つまで)			
(記入例)	2	1週あたり (5) 日	① 居住区 2. 居住区以外の神戸市内 3. 神戸市外 4. わからない	3	5	10	
		3日は (9) 時 (00) 分から (16) 時 (30) 分					
		2日は (9) 時 (00) 分から (15) 時 (00) 分					
			1週あたり () 日	1. 居住区 2. 居住区以外の神戸市内 3. 神戸市外 4. わからない			
		() 時 () 分から () 時 () 分					
	() 時 () 分から () 時 () 分						
		1週あたり () 日	1. 居住区 2. 居住区以外の神戸市内 3. 神戸市外 4. わからない				
	() 時 () 分から () 時 () 分						
	() 時 () 分から () 時 () 分						
		1週あたり () 日	1. 居住区 2. 居住区以外の神戸市内 3. 神戸市外 4. わからない				
	() 時 () 分から () 時 () 分						
	() 時 () 分から () 時 () 分						
		1週あたり () 日	1. 居住区 2. 居住区以外の神戸市内 3. 神戸市外 4. わからない				
	() 時 () 分から () 時 () 分						
	() 時 () 分から () 時 () 分						

- ①利用したい事業の選択肢
- 1 幼稚園 (預かり保育利用なし)
 - 2 幼稚園 (預かり保育利用あり)
 - 3 認可保育所・園
 - 4 認定こども園 (幼稚園機能での利用)
 - 5 認定こども園 (保育所機能での利用)
 - 6 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で、市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの。)
 - 7 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業。例：赤ちゃんホーム)
 - 8 事業所内保育所
 - 9 その他の認可外の保育施設
 - 10 ベビーシッターなどの居宅訪問型保育
 - 11 ファミリー・サポート・センター
 - 12 児童発達支援センター等
 - 13 その他 (具体的に)

- ④理由の選択肢 (3つまで)
- 1 教育内容を重視
 - 2 就労日数・時間にあわせて
 - 3 長時間安心して預けられる
 - 4 保育の規模が適切
 - 5 集団生活ができる
 - 6 時間、日数など臨機応変に対応してもらえる
 - 7 子どもの性格にあっている
 - 8 価格が適当
 - 9 評判がよい
 - 10 家から近い
 - 11 最寄りの駅に近い
 - 12 職場に近い
 - 13 兄弟・知り合いが通っている
 - 14 よくわからない
 - 15 その他 (具体的に)

【問14-1へ】

問14-1 問14の「①利用したい事業」で、「1 幼稚園（預かり保育利用なし）」または「2 幼稚園（預かり保育利用あり）」を選択し、かつ3～12を選択した方にうかがいます。幼稚園の利用を特に強く希望しますか。（1つに○）

1. はい

2. いいえ

問14-2 「幼児教育・保育の無償化」が2019年10月から予定されていますが、無償化された場合の平日の教育・保育事業の利用意向をうかがいます。新たに利用したい事業や、利用を変更したい事業はありますか（1つに○）。また、「1. はい」を選んだ方にうかがいます。新たに利用したり、利用を変更したい施設はどれですか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

「幼児教育・保育の無償化」とは…

政府は、2019年10月より、3歳から5歳までのすべての子どもの幼稚園、保育所、認定こども園などの保育料を無償化し、0歳から2歳までの子どもについても住民税非課税世帯を対象として無償化を実施することとしています。

また、幼稚園の預かり保育や認可外保育施設等についても、保育の必要性の認定を受けた子どもを対象に一定の限度額まで無償化を実施することとしています。

1. はい

2. いいえ

- ↓
- 1 幼稚園（預かり保育利用なし）
 - 2 幼稚園（預かり保育利用あり）
 - 3 認可保育所・園
 - 4 認定こども園（幼稚園機能での利用）
 - 5 認定こども園（保育所機能での利用）
 - 6 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で、市町村の認可を受けた定員概ね6～19人のもの。）
 - 7 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業。例：赤ちゃんホーム）
 - 8 事業所内保育所
 - 9 その他の認可外の保育施設
 - 10 ベビーシッターなどの居宅訪問型保育
 - 11 ファミリー・サポート・センター
 - 12 児童発達支援センター等
 - 13 その他（具体的に



**宛名のお子さんの土曜日、日曜日・祝日の「定期的な」教育・保育事業、
また長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について**

問15 宛名のお子さんは、土曜日と日曜日・祝日に、「定期的な」教育・保育事業を利用していますか。また、利用希望がありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を具体的にご記入ください。

（なお、利用には一定の料金がかかります。）

※教育・保育事業とは、問13-1のような幼稚園、保育所・園、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

①-(1) 土曜日の利用

1. 利用している
2. 利用していない

①-(2) 土曜日の利用希望

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい → 利用したい時間帯
3. 月に1～2回は利用したい → ()時()分から
()時()分まで

②-(1) 日曜日・祝日の利用

1. 利用している
2. 利用していない

②-(2) 日曜日・祝日の利用希望

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい → 利用したい時間帯
3. 月に1～2回は利用したい → ()時()分から
()時()分まで

※時間は、「(例) 18時30分」のように、24時間制でお答えください。【問15-1へ】

問15-1 問15の①-(2)または②-(2)で、土曜日もしくは日曜日・祝日に「2. ほぼ毎週利用したい」または「3. 月に1～2回は利用したい」と答えた方にうかがいます。該当しない方は問16へお進みください。

利用したい理由は何ですか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

1. 仕事があるため
2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. リフレッシュのため
5. その他（具体的に _____）

【問16へ】

問16 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。該当しない方は問17へお進みください。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい日数（1週あたり）・時間帯をご記入ください。（なお、利用には一定の料金がかかります。）

1. 利用する必要はない ----> 問17へ
2. 利用したい → 利用したい日数 ()日 / 1週あたり
↓
→ 利用したい時間帯 ()時()分から()時()分まで

※時間は、「(例) 18時30分」のように、24時間制でお答えください。

【問16-1へ】

問16-1 問16で、「2. 利用したい」と答えた方にうかがいます。

利用したい理由は何ですか（あてはまるものすべてに○をつけてください。）。

1. 仕事があるため
2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため
4. リフレッシュのため
5. 子どもの教育・生活習慣のため
6. 子どもを友達と遊ばせたいため
7. その他（具体的に _____）

【問17へ】

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や、宿泊を伴う一時預かり等の利用状況について

問17 宛名のお子さんについて、（日中の定期的な教育・保育や病児・病後児の預かり以外に）私用、リフレッシュ、冠婚葬祭、学校行事、家族の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか（あてはまるものすべてに○をつけてください。）。
1年間のおおよその利用日数も（ ）内に数字でご記入ください。

1. 一時預かり（私用など理由を問わずに保育所・園などで一時的に子どもを保育する事業） ⇒ （ ）日
2. 幼稚園の預かり保育 ⇒ （ ）日
3. ファミリー・サポート・センター ⇒ （ ）日
4. 子育てリフレッシュステイ ⇒ （ ）日
5. ベビーシッター ⇒ （ ）日
6. その他 ⇒ （ ）日
（具体的に _____）
7. 利用していない

→問18へ

問17-1 問17で「7. 利用していない」と答えた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか（あてはまるものすべてに○をつけてください。）。

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したいものが地域にない
3. 内容や質に不安がある
4. 利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が対象になるのかどうかわからない
8. 利用方法（手続き等）がわからない
9. 知らなかった
10. その他（具体的に _____）

【問18へ】

問20-1 その場合の、この1年間の対処方法を教えてください（あてはまるものすべてに○をつけてください）。それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください（半日程度の対応も1日とカウントしてください）。

1,2のみを選んだ方は問20-4へ

1. 父親が休んだ	⇒	() 日
2. 母親が休んだ	⇒	() 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	⇒	() 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもの世話をした	⇒	() 日
5. 病児保育施設を利用した	⇒	() 日
6. ファミリー・サポート・センターを利用した	⇒	() 日
7. ベビーシッターを利用した	⇒	() 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番させた	⇒	() 日
9. その他 (具体的に)	⇒	() 日

問20-2 問20-1で「3.」から「9.」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

『できれば父母のいずれかが仕事を休んで世話をしたい』と思われましたか（○は1つ）。「3.」～「9.」の日数のうち、仕事を休んで世話をしたかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んで世話をしたかった	→	() 日	→ 問20-4へ
2. (親族等が面倒をみてくれるなど) 休んで世話をする必要がなかった			
3. 休んで世話をすることは非常に難しかった			

問20-3 問20-2で「3. 休んで世話をすることは非常に難しい」と答えた方にうかがいます。
そう思われる理由は何ですか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 仕事が忙しくて休みがとりづらい
3. 休むとまわりに迷惑をかける
4. 自営業なので休めない
5. 休暇日数が足りないので休めない
6. その他 (具体的に)

【問20-4へ】

問20-4 問20-1で「5. 病児保育施設」「6. ファミリー・サポート・センター」を選ばなかった方にうかがいます。「5.」「6.」を選択した方は問20-5へお進みください。

その際、「できれば病児保育施設等を利用したい」と思われましたか（○は1つ）。そう思われた方は、日数についてもお書きください。

（なお、病児保育施設等の利用には、一定の料金がかかり、利用前にかかりつけ医の受診等が必要となります。）

1. できれば病児保育施設等を利用したかった	() 日
2. 利用したいと思わなかった	

【問20-5へ】

すべての方にうかがいます。

問20-5 病児保育施設等を利用するにあたっては、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

※神戸市では、小児科に併設した病児保育施設での事業と、ファミリー・サポート・センターでの病後児預かりを行っています。

1. 小児科に併設した病児保育施設で子どもを保育する事業
2. 小児科でなくてもよいが、医療機関に併設した病児保育施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭の身近な場所等で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター）
4. 幼稚園、保育所・園、認定こども園等に併設した施設で子どもを保育する事業
5. その他（具体的に ）

【問21へ】

宛名のお子さんの地域子育て支援事業の利用状況について

問21 市内には、児童館での子育て支援（市内115箇所）、地域子育て支援センター（応援プラザ）（市内12箇所）での事業、大学内子育て支援施設（市内9箇所）など、地域子育て支援拠点事業（「子育てひろば」として、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）が約130箇所あります。宛名のお子さんは、現在、その施設を利用していますか（○は1つ）。

1. 利用している →1ヶ月あたり（ ）回程度
2. 利用したことがあるが、現在は利用していない
3. 利用していない

【問22へ】

問22 問21のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いませんか（○は1つ）。「1.」「2.」の場合は、1ヶ月あたりのおおよその利用回数を（ ）内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい
→1ヶ月あたり（ ）回程度
2. すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい
→1ヶ月あたり更に（ ）回程度
3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない

【問23へ】

問23 下記の事業で知っているもの(A)や、これまでに利用したことがあるもの(B)、今後、利用したいと思うもの(C)をお答えください。①～⑨の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①産後ホームヘルプサービス	はい いいえ	はい いいえ	
②産後ケア事業	はい いいえ	はい いいえ	
③子育てリフレッシュステイ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④区役所が実施する子育て関連の各種教室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤区役所の子育て支援・相談窓口(こども家庭支援課)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥地域福祉センターなど児童館以外での主任児童委員等によるひろば	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦幼稚園、保育所・園の地域子育て支援事業など	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧こべっこランド	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨区役所等で発行する子育て情報誌	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

【問24へ】

問24 妊娠中、あるいは出産後おおむね1年程度の間、宛名のお子さんの母親がいらいらしたり、誰かに手伝ってほしいと思ったりしたことはありましたか。(○は1つ)

1. よくあった	2. 時々あった	3. ほとんどなかった
4. なかった	5. わからない	

【問24-1へ】

問24-1 **問24で「1.」「2.」を選択した方にうかがいます。**

その際、親族・知人等に手伝ってもらうよう頼むことができましたか。(○は1つ)。

「1. 頼めた」を選んだ方は、それは誰でしたか。

また、「2. 頼めなかった」を選んだ方は、なぜですか。

1. 頼めた	
→誰ですか()
2. 頼めなかった	
→なぜですか()

【問25へ】

小学校就学後の放課後の過ごし方について (宛名のお子さんが来年4月に小学校に入学する方のみ)

【該当しない方は問27へ】

問25 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後等の時間をどのように過ごさせたいですか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。
それぞれ希望する週あたりの日数、「4.」の場合には、利用を希望する時間をあわせて数字でご記入ください。

※事業の内容について、詳しくは別紙「神戸市の子育て支援メニュー」をご覧ください。

1. 自宅	⇒ 週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	⇒ 週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	⇒ 週（ ）日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	⇒ 週（ ）日くらい
	→平日：下校時から（ ）時（ ）分まで
	→土曜日：（ ）時（ ）分から（ ）時（ ）分まで
	→長期休業日：（ ）時（ ）分から（ ）時（ ）分まで
5. 放課後子ども教室 （神戸っ子のびのびひろば）	⇒ 週（ ）日くらい
6. ファミリー・サポート・センター <small>※なお、利用にあたっては、一定の料金がかかります。</small>	⇒ 週（ ）日くらい
7. その他（学校、児童館、公園など <small>※ただし4,5を除く）</small>	⇒ 週（ ）日くらい

【問26へ】

※時間は、「(例) 18時30分」のように、24時間制でお答えください。

問26 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）の間、放課後等の時間をどのように過ごさせたいですか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。
それぞれ希望する週あたりの日数を数字でご記入ください。また、「4.」「5.」「6.」については何年生まで利用したいか、「4.」の場合は利用を希望する時間もお答えください。

※先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	⇒ 週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	⇒ 週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）	⇒ 週（ ）日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	⇒ 週（ ）日くらい / （ ）年生ぐらいまで
	→平日：下校時から（ ）時（ ）分まで
	→土曜日：（ ）時（ ）分から（ ）時（ ）分まで
	→長期休業日：（ ）時（ ）分から（ ）時（ ）分まで
5. 放課後子ども教室 （神戸っ子のびのびひろば）	⇒ 週（ ）日くらい
6. ファミリー・サポート・センター <small>※なお、利用にあたっては、一定の料金がかかります。</small>	⇒ 週（ ）日くらい / （ ）年生ぐらいまで
7. その他（学校、児童館、公園など <small>※ただし4,5を除く）</small>	⇒ 週（ ）日くらい

【問27へ】

※時間は、「(例) 18時30分」のように、24時間制でお答えください。

育児休業や短時間勤務制度など、職場の両立支援制度について

問27 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについてお答えください。

① 母親（○は1つ） （父子家庭の場合は記入不要です） 1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である）→問27-1①へ 3. 取得していない	② 父親（○は1つ） （母子家庭の場合は記入不要です） 1. 働いていなかった 2. 取得した（取得中である）→問27-1②へ 3. 取得していない
--	--

理由に○
（いくつでも）

理由に○
（いくつでも）

①母親

取得していない理由

②父親

	取得していない理由	
1	1. 育児休業を取りにくい雰囲気だった	1
2	2. 仕事が忙しかった	2
3	3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった	3
4	4. 仕事に戻るのが難しそうだった	4
5	5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5
6	6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	6
7	7. 保育所・園などに預けることができた	7
8	8. 配偶者が育児休業制度を利用した	8
9	9. 配偶者や祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	9
10	10. 子育てや家事に専念するため退職した	10
11	11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	11
12	12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12
13	13. 育児休業を取得できることを知らなかった	13
14	14. その他（具体的に）	14

【父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得した（取得中）→問27-1、それ以外→問28】



**問27で①母親または②父親が「2. 取得した（取得中である）」と答えた方にうかがいます。
該当しない方は問28へお進みください。**

問27-1 育児休業取得後、職場に復帰しましたか（○は1つ）。

※父母の双方が取得した場合は両方について回答してください。

①母親

②父親

- | |
|--|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である → 問27-8①へ
3. 育児休業後に離職した-----▶ 問28へ |
|--|

- | |
|---|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した -----▶
2. 現在も育児休業中である --▶ 問27-8②へ
3. 育児休業後に離職した-----▶ 問28へ |
|---|

問27-2 職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか（○は1つ）。

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰し、一時的に認可外保育施設に入所した場合なども「1.」となります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入れなかったという場合も「1.」を選択してください。

①母親

②父親

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった |
|---------------------------------------|

- | |
|---------------------------------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった |
|---------------------------------------|

【問27-3へ】

問27-3 「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに育児休業から職場復帰しましたか。また、職場の育児休業制度の期間内で「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。（ ）内に数字でご記入ください。

①母親

②父親

実際	() 歳 () ヶ月
希望	() 歳 () ヶ月

実際	() 歳 () ヶ月
希望	() 歳 () ヶ月

【問27-4へ】

問27-4 育児のために3歳まで休暇を取得できる制度が職場にあった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。（ ）内に数字でご記入ください。

①母親

②父親

() 歳 () ヶ月

() 歳 () ヶ月

【問27-5へ】



問27-5 問27-3で①母親または②父親の実際の復帰が希望の時期と異なる方にうかがいます。それ以外の方は問27-6へお進みください。

希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

(1) 希望より早く復帰した方

①母親

1. 希望する保育所・園に入るため
2. 配偶者や家族の希望があった
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他
(具体的に)

②父親

1. 希望する保育所・園に入るため
2. 配偶者や家族の希望があった
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他
(具体的に)

(2) 希望より遅く復帰した方

①母親

1. 希望する保育所・園に入れなかった
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかった
3. 配偶者や家族の希望があった
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかった
5. 子どもをみてくれる人がいなかった
6. その他
(具体的に)

②父親

1. 希望する保育所・園に入れなかった
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかった
3. 配偶者や家族の希望があった
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかった
5. 子どもをみてくれる人がいなかった
6. その他
(具体的に)

【問27-6へ】

問27-6 育児休業からの職場復帰時に、短時間勤務制度※を利用しましたか（○は1つ）。

①母親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）-----▶ 問28へ
2. 利用した -----▶
3. 利用したかったが利用しなかった（利用できなかった）-▶ 問27-7①へ

②父親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）-----▶ 問28へ
2. 利用した -----▶
3. 利用したかったが利用しなかった（利用できなかった）-▶ 問27-7②へ

※短時間勤務制度：労働者がある子（または子ども）を養育するため、通常の就業規則で定められた時間より短い時間で勤務する形態をいいます。



問27-7 問27-6で①母親または②父親が「3. 利用しなかった（利用できなかった）」と答えた方にうかがいます。

短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

①母親

1. 短時間勤務制度を利用しにくい雰囲気だった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所・園の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者や祖父母等の親族など、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（具体的に _____)

②父親

1. 短時間勤務制度を利用しにくい雰囲気だった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育所・園の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者や祖父母等の親族など、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（具体的に _____)

【問28へ】



子ども・子育て支援事業に係る基礎調査 (利用希望調査票)

(小学生低学年保護者用)

平成30年12月

神戸市
神戸市教育委員会

【 記入にあたってのお願い 】

- 1 本調査は、子ども・子育て支援法に基づき、神戸市の「子ども・子育て支援事業計画」(2020～2024年度)を策定するにあたり、子ども・子育て支援事業の利用希望見込みを算出するために実施するものです。お答えいただいた内容は、全て統計的に処理し、他の目的には一切使用しませんので、ありのままの考えをお答えいただきますようお願いいたします。
- 2 調査票には、宛名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
- 3 回答は平成30年12月1日現在でご記入ください。
- 4 回答は、あてはまる項目を選んで、その番号を○印で囲んでください。
- 5 数字(年齢や時間帯等)をお伺いする質問では、()内に具体的な数字をご記入ください。また、時間については24時間制でご記入ください。
(例：午後1時30分 ⇒ 13時30分)
- 6 記入済の調査票は、同封の返信用封筒に入れて、**平成30年12月**
●日(●)までにポストにご投函ください(切手は不要です)。
- 7 この調査についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

神戸市総合コールセンター(年中無休 8:00-21:00)

電話 078-333-3330

いただいた回答は神戸市の子育て支援の充実に活かされます

**神戸市子ども・子育て支援事業計画
(5か年計画)**

幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について
・「量の見込み(現在の利用状況+利用希望)」
・「確保方策(確保の内容+実施時期)」等

計画に基づいて整備

幼稚園、保育所・園、
認定こども園



小規模保育、
家庭的保育 等



放課後児童クラブ(学童保育)、
地域子育て支援拠点事業、
一時預かり、病児保育 等

回答者の世帯の状況について

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください（○は1つ）。

- | | |
|-------------|-------|
| 1. 母親 | 2. 父親 |
| 3. その他（具体的に | ） |

問2 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください（○は1つ）。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問3 お住まいの区と町名をお書きください。なお、丁目や番地は必要ありません。

（ ）区（ ）
※記入例 （中央）区（山本通 ） （西）区（伊川谷町有瀬 ）

問4 宛名のお子さんの性別と生年月をご記入ください（（ ）内に数字でご記入ください）。

〔性別〕	〔生年月〕
1. 男 2. 女	平成（ ）年（ ）月生まれ

問5 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。人数を（ ）内に数字でご記入ください。お子さんが2人以上いらっしゃる場合は、1番下のお子さんの生年月をご記入ください。

お子さんの数（ ）人
一番下のお子さんの生年月：平成（ ）年（ ）月生まれ

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください（○は1つ）。

- | | | |
|----------|-------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（具体的に | ） |



宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問7 宛名のお子さんの保護者について、現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

※問7以降：フルタイムとは、1週5日程度、1日8時間程度の就労。
パート・アルバイト等は、フルタイム以外の就労。

問7-1 母親の就労状況について、お答えください（○は1つ）。

【父子家庭の場合は、問7-3へ】

1. フルタイムで就労中
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労中
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない → 問7-3へ
6. これまで就労したことがない → 問7-3へ

▶ 問7-2 問7-1で「1.」～「4.」（就労している）と答えた方にうかがいます。

① 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

（就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

1週あたり（ ）日 1日あたり（ ）時間

② 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

（時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

家を出る時間（ ）時（ ）分頃
帰宅時間 （ ）時（ ）分頃

※時間は、「(例) 18時30分」のように、24時間制でお答えください。

【問7-3へ】

問7-3 父親の就労状況について、お答えください（○は1つ）。

【母子家庭の場合は、問8へ】

1. フルタイムで就労中
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労中
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない → 問8へ
6. これまで就労したことがない → 問8へ

▶ 問7-4へ

→ 問7-4 **問7-3で「1.」～「4.」(就労している)と答えた方にうかがいます。**

① 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

(就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

1週あたり()日 1日あたり()時間

② 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

(時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

家を出る時間()時()分頃

帰宅時間()時()分頃

※時間は、「(例)18時30分」のように、24時間制でお答えください。

【問8へ】

問8 **問7-1または問7-3で父母のどちらかが「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)と答えた方にうかがいます。該当しない方は問9へお進みください。**

フルタイムへの転換希望はありますか(○は1つ)。

① 母親 ※問7-1で「3.」または「4.」以外を選択した場合は記入不要

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

② 父親 ※問7-3で「3.」または「4.」以外を選択した場合は記入不要

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

【問9へ】



問9 問7-1または問7-3で父母のどちらかが「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」と答えた方にうかがいます。該当しない方は問10へお進みください。

就労の希望はありますか。ある場合は、希望する就労形態もお答えください（○はそれぞれ1つ）。また、「2. 一番下の子どもがある程度大きくなった頃に就労したい」と答えた方は、一番下のお子さんが何歳になった頃に就労を希望されますか。

① 母親 ※問7-1で「5.」または「6.」以外を選択した場合は記入不要

1. 就労の希望はない（子育てや家事などに専念したい）
2. 一番下の子どもがある程度大きくなった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい → () 歳になった頃
↓ ▶ 希望する就労形態
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
2. パートタイム・アルバイト等（「1.フルタイム」以外）
→1週あたり（ ）日
1日あたり（ ）時間

② 父親 ※問7-3で「5.」または「6.」以外を選択した場合は記入不要

1. 就労の希望はない（子育てや家事などに専念したい）
2. 一番下の子どもがある程度大きくなった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい → () 歳になった頃
↓ ▶ 希望する就労形態
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
2. パートタイム・アルバイト等（「1.フルタイム」以外）
→1週あたり（ ）日
1日あたり（ ）時間

【問10へ】

宛名のお子さんのふだんの子育ての状況について

問10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○をつけてください。）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

【問11へ】

問11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。（○は1つ）

1. いる・ある	2. いない・ない --> 問12へ
----------	--------------------



問11-1 問11で「1.いる・ある」と答えた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

1. 配偶者	2. 祖父母等の親族
3. 友人や知人	4. 近所の人
5. 学校の先生	
6. 塾や習い事などの先生	
7. かかりつけの医師	
8. 民生委員・児童委員（主任児童委員を含む）	
9. 子育て支援サークル	
10. 児童館、地域子育て支援センター（応援プラザ）	
11. 区役所の子育て支援・相談窓口	
12. その他（例：ベビーシッター	）

【問12へ】

問12 子育てに関する相談や助言、情報提供を行う①～⑥について、利用したことはありますか（○はそれぞれ1つ）。

別紙「神戸市の子育て支援メニュー」もあわせてご覧ください。

	ある 利用 した こと が	ない 利用 した こと は	知 っ て い る が 今 後 利 用 し た い	知 ら な か っ た し、 利 用 す る つ も り も な い
①区役所の子育て相談窓口	1	2	3	4
②児童館子育て相談	1	2	3	4
③こども家庭センター（児童相談所）	1	2	3	4
④児童家庭支援センター	1	2	3	4
⑤地域子育て支援センター（応援プラザ）	1	2	3	4

【問13へ】

問15 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後等の時間をどのように過ごさせたいですか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「4.」～「6.」については何年生まで利用したいか、「4.」の場合には利用を希望する時間もお答えください。

1. 自宅	⇒ 週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	⇒ 週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカー、学習塾等）	⇒ 週（ ）日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	⇒ 週（ ）日くらい / （ ）年生ぐらいまで →平日：下校時から（ ）時（ ）分まで →土曜日：（ ）時（ ）分から（ ）時（ ）分まで →長期休業日：（ ）時（ ）分から（ ）時（ ）分まで
5. 放課後子ども教室 （神戸っ子のびのびひろば）	⇒ 週（ ）日くらい
6. ファミリー・サポート・センター <small>※なお、利用にあたっては、一定の料金がかかります。</small>	⇒ 週（ ）日くらい
7. その他（学校、児童館、公園など <small>※ただし4、5を除く）</small>	⇒ 週（ ）日くらい

【問16へ】

※時間は、「(例) 18時30分」のように、24時間制でお答えください。

問16 問14、15で「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」と答えた方にかがいます。

宛名のお子さんについて、次に項目に係る利用希望はありますか。希望する番号すべてに○をつけてください。

1. 気象警報が発令されているときの受入れ	
2. 日曜・祝日の受入れ	
3. 昼食提供	
4. 受け入れ時間中の学習支援	
5. その他（具体的に	）

【問17へ】



問18-1 問18で「1. 利用したい」と答えた方にうかがいます。

どのような事業を利用したいと思いますか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

1年間の希望利用日数についても（ ）内にご記入ください。

（なお、利用には一定の料金がかかります。）

1. ファミリー・サポート・センター	⇒	()	日
2. 子育てリフレッシュステイ	⇒	()	日
3. ベビーシッター	⇒	()	日
4. その他（具体的に	⇒	()	日

【問18-2へ】

問18-2 問18で「1. 利用したい」と答えた方にうかがいます。

どのような目的で事業を利用したいと思いますか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

1年間の希望利用日数についても（ ）内にご記入ください。

（なお、利用には一定の料金がかかります。）

1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹）や親の習い事等）、 リフレッシュ目的	⇒	()	日
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹）や親の通院	⇒	()	日
3. 不定期の就労	⇒	()	日
4. その他（具体的に	⇒	()	日

【問19へ】

問19 ファミリー・サポート・センター（地域会員相互の援助活動としての子どもの預かり）を利用していますか（○は1つ）。

1. 利用している	2. 利用していない-----▶ 問19-4へ
-----------	-------------------------

問19-1 問19で「1. 利用している」と答えた方にうかがいます。

どのような目的で利用していますか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

1. 放課後児童クラブ（学童保育）で足りない時間を補うため（朝・夜等）	
2. 放課後児童クラブ（学童保育）の送り迎え	
3. 放課後の子どもの預かり	
4. 冠婚葬祭や買い物、学校の行事等、外出	
5. 保護者の自宅就労、短時間・臨時的就労の時の子どもの預かり	
6. 習い事等への子どもの送迎	
7. その他（具体的に)

【問19-2へ】

問19-2 どれくらいの頻度で利用していますか。() 内に数字をご記入ください。

月に()日くらい 1回あたり()時間程度

【問19-3へ】

問19-3 利用を増やしたいと思いませんか。増やしたい場合は希望の利用頻度を()内に数字をご記入ください。

月に()日くらい 1回あたり()時間程度に増やしたい

【問20へ】

問19-4 問19で「2. 利用していない」と答えた方にうかがいます。

ファミリー・サポート・センターを利用していない主な理由について、お答えください(あてはまるものすべてに○をつけてください)。

1. 自分自身で子どもの世話をできるから
2. 家族や親族、知人・友人に子どもの世話を頼めるから
3. 子どもだけでも大丈夫と思うから
4. 条件に合う協力会員がいなかったから
5. 料金が安いから
6. 制度がよく分からないから
7. 使ってよくなかったから・よくないと聞いたから
8. 利用するために必要な会員登録手続(ガイダンス)の時間が取れないから
9. 子どもは放課後に習い事等をしているから
10. 放課後児童クラブ(学童保育)や放課後子ども教室(神戸っ子のびのびひろば)等に行っているから
11. その他()

【問19-5へ】

問19-5 問19-4で「1.」から「8.」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

今は利用していないが、今後できれば利用したいですか。利用したい方は、希望の利用頻度を()内に数字でご記入ください。

月に()日くらい 1回あたり()時間程度利用したい

【問20へ】

問20-4 問20-1で「5. 病児保育施設」「6. ファミリー・サポート・センター」を選ばなかった方
にうかがいます。「5.」「6.」を選択した方は問20-5へお進みください。

その際、「できれば病児保育施設等を利用したい」と思われましたか（○は1つ）。
そう思われた方は、日数についてもお書きください。

※神戸市では、小児科に併設した病児保育施設での事業と、ファミリー・サポート・センターでの病
後児預かりを行っています。（なお、利用には一定の料金がかかり、利用前にかかりつけ医の受診等
が必要となります。）

1. できれば病児保育施設等を利用したかった → () 日
2. 利用したいと思わなかった

すべての方にうかがいます。

問20-5 病児保育施設等を利用するにあたっては、下記のいずれの事業形態が望ましいと思
われますか（あてはまるものすべてに○をつけてください。）。

1. 小児科に併設した病児保育施設で子どもを保育する事業
2. 小児科でなくてもよいが、医療機関に併設した病児保育施設で子どもを保育する事業
3. 地域住民等が子育て家庭の身近な場所等で保育する事業（例：ファミリー・サ
ポート・センター ※神戸市では病後児の実施）
4. その他（具体的に)

【問21へ】



子ども・子育て支援事業に係る基礎調査 (利用希望調査票)

(小学生高学年保護者用)

平成30年12月

神戸市
神戸市教育委員会

【 記入にあたってのお願い 】

- 1 本調査は、子ども・子育て支援法に基づき、神戸市の「子ども・子育て支援事業計画」(2020～2024年度)を策定するにあたり、子ども・子育て支援事業の利用希望見込みを算出するために実施するものです。お答えいただいた内容は、全て統計的に処理し、他の目的には一切使用しませんので、ありのままの考えをお答えいただきますようお願いいたします。
- 2 調査票には、宛名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
- 3 回答は平成30年12月1日現在でご記入ください。
- 4 回答は、あてはまる項目を選んで、その番号を○印で囲んでください。
- 5 数字(年齢や時間帯等)をお伺いする質問では、()内に具体的な数字をご記入ください。また、時間については24時間制でご記入ください。
(例：午後1時30分 ⇒ 13時30分)
- 6 記入済の調査票は、同封の返信用封筒に入れて、平成30年12月●日(●)までにポストにご投函ください(切手は不要です)。
- 7 この調査についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

神戸市総合コールセンター(年中無休 8:00-21:00)
電話 078-333-3330

いただいた回答は神戸市の子育て支援の充実に活かされます

**神戸市子ども・子育て支援事業計画
(5か年計画)**

幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について
・「量の見込み(現在の利用状況+利用希望)」
・「確保方策(確保の内容+実施時期)」等

計画に基づいて整備

幼稚園、保育所・園、
認定こども園



小規模保育、
家庭的保育 等



放課後児童クラブ(学童保育)、
地域子育て支援拠点事業、
一時預かり、病児保育 等

回答者の世帯の状況について

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください（○は1つ）。

- | | |
|-------------|-------|
| 1. 母親 | 2. 父親 |
| 3. その他（具体的に | ） |

問2 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください（○は1つ）。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問3 お住まいの区と町名をお書きください。なお、丁目や番地は必要ありません。

（ ）区（ ）
※記入例 （中央）区（山本通 ） （西）区（伊川谷町有瀬 ）

問4 宛名のお子さんの性別と生年月をご記入ください（（ ）内に数字でご記入ください）。

〔性別〕	〔生年月〕
1. 男 2. 女	平成（ ）年（ ）月生まれ

問5 宛名のお子さんを含め、お子さんは何人いらっしゃいますか。人数を（ ）内に数字でご記入ください。お子さんが2人以上いらっしゃる場合は、1番下のお子さんの生年月をご記入ください。

お子さんの数（ ）人
一番下のお子さんの生年月：平成（ ）年（ ）月生まれ

問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください（○は1つ）。

- | | | |
|----------|-------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他（具体的に | ） |



宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問7 宛名のお子さんの保護者について、現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

※問7以降：フルタイムとは、1週5日程度、1日8時間程度の就労。
パート・アルバイト等は、フルタイム以外の就労。

問7-1 母親の就労状況について、お答えください（○は1つ）。

【父子家庭の場合は、問7-3へ】

1. フルタイムで就労中
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労中
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない → 問7-3へ
6. これまで就労したことがない → 問7-3へ

▶ 問7-2 問7-1で「1.」～「4.」（就労している）と答えた方にうかがいます。

① 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。

（就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

1週あたり（ ）日 1日あたり（ ）時間

② 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

（時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。）

家を出る時間（ ）時（ ）分頃
帰宅時間 （ ）時（ ）分頃

※時間は、「(例) 18時30分」のように、24時間制でお答えください。

【問7-3へ】

問7-3 父親の就労状況について、お答えください（○は1つ）。

【母子家庭の場合は、問8へ】

1. フルタイムで就労中
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労中
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない → 問8へ
6. これまで就労したことがない → 問8へ

▶ 問7-4へ

→ 問7-4 **問7-3で「1.」～「4.」(就労している)と答えた方にうかがいます。**

① 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。

(就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

1週あたり()日 1日あたり()時間

② 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。

(時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。)

家を出る時間()時()分頃

帰宅時間()時()分頃

※時間は、「(例)18時30分」のように、24時間制でお答えください。

【問8へ】

問8 **問7-1または問7-3で父母のどちらかが「3.」または「4.」(パート・アルバイト等で就労している)と答えた方にうかがいます。該当しない方は問9へお進みください。**

フルタイムへの転換希望はありますか(○は1つ)。

① 母親 ※問7-1で「3.」または「4.」以外を選択した場合は記入不要

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

② 父親 ※問7-3で「3.」または「4.」以外を選択した場合は記入不要

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

【問9へ】



問9 問7-1または問7-3で父母のどちらかが「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」と答えた方にうかがいます。該当しない方は問10へお進みください。

就労の希望はありますか。ある場合は、希望する就労形態もお答えください

(○はそれぞれ1つ)。また、「2. 一番下の子どもがある程度大きくなった頃に就労したい」と答えた方は、一番下のお子さん何歳になった頃に就労を希望されますか。

① 母親 ※問7-1で「5.」または「6.」以外を選択した場合は記入不要

1. 就労の希望はない(子育てや家事などに専念したい)
2. 一番下の子どもがある程度大きくなった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい → () 歳になった頃
↳ 希望する就労形態
1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム・アルバイト等(「1.フルタイム」以外)
→1週あたり()日
1日あたり()時間

② 父親 ※問7-3で「5.」または「6.」以外を選択した場合は記入不要

1. 就労の希望はない(子育てや家事などに専念したい)
2. 一番下の子どもがある程度大きくなった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい → () 歳になった頃
↳ 希望する就労形態
1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
2. パートタイム・アルバイト等(「1.フルタイム」以外)
→1週あたり()日
1日あたり()時間

【問10へ】

宛名のお子さんのふだんの子育ての状況について

問10 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか(あてはまるものすべてに○をつけてください)。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

【問11へ】

問11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。（○は1つ）

1. いる・ある	2. いない・ない --> 問12へ
----------	--------------------



問11-1 問11で「1. いる・ある」と答えた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

1. 配偶者	2. 祖父母等の親族
3. 友人や知人	4. 近所の人
5. 学校の先生	
6. 塾や習い事などの先生	
7. かかりつけの医師	
8. 民生委員・児童委員（主任児童委員を含む）	
9. 子育て支援サークル	
10. 児童館、地域子育て支援センター（応援プラザ）	
11. 区役所の子育て支援・相談窓口	
12. その他（例：ベビーシッター	）

【問12へ】

問12 子育てに関する相談や助言、情報提供を行う①～⑥について、利用したことはありますか（○はそれぞれ1つ）。

別紙「神戸市の子育て支援メニュー」もあわせてご覧ください。

	ある 利用 した こと が	ない 利用 した こと は	知 っ て い る が	今 後 利 用 し た い	知 ら な か つ た し 、 利 用 す る つ も り も な い
①区役所の子育て相談窓口	1	2	3	4	
②児童館子育て相談	1	2	3	4	
③こども家庭センター（児童相談所）	1	2	3	4	
④児童家庭支援センター	1	2	3	4	
⑤地域子育て支援センター（応援プラザ）	1	2	3	4	

【問13へ】

問15 宛名のお子さんについて、今後（小学生の間）、放課後等の時間をどのように過ごさせたいですか（あてはまるものすべてに○をつけてください。）。
 それぞれ希望する週あたりの日数を数字でご記入ください。また、「4.」～「6.」については何年生まで利用したいか、「4.」の場合には利用を希望する時間もお答えください。

1. 自宅	⇒ 週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	⇒ 週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカー、学習塾等）	⇒ 週（ ）日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	⇒ 週（ ）日くらい/（ ）年生ぐらいまで →平日：下校時から（ ）時（ ）分まで →土曜日：（ ）時（ ）分から（ ）時（ ）分まで →長期休業日：（ ）時（ ）分から（ ）時（ ）分まで
5. 放課後子ども教室 （神戸っ子のびのびひろば）	⇒ 週（ ）日くらい
6. ファミリー・サポート・センター ※なお、利用にあたっては、一定の料金がかかります。	⇒ 週（ ）日くらい/（ ）年生ぐらいまで
7. その他（学校、児童館、公園など ※ただし4,5を除く）	⇒ 週（ ）日くらい

【問16へ】

※時間は、「(例) 18時30分」のように、24時間制でお答えください。

問16 問14、15で「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」と答えた方にうかがいます。
 宛名のお子さんについて、次に項目に係る利用希望はありますか。希望する番号すべてに○をつけてください。

1. 気象警報が発令されているときの受入れ	
2. 日曜・祝日の受入れ	
3. 昼食提供	
4. 受け入れ時間中の学習支援	
5. その他（具体的に	）

【問17へ】

宛名のお子さんの不定期の一時預かり（宿泊を伴うものを含む）等の利用状況について

問17 宛名のお子さんについて、（病児・病後児の預かり以外に）私用、リフレッシュ、冠婚葬祭、学校行事、家族の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。1年間のおおよその利用日数も（ ）内に数字でご記入ください。

※事業の内容について、詳しくは別紙「神戸市の子育て支援メニュー」をご覧ください。

1. ファミリー・サポート・センター	⇒	() 日	→ 問18へ
2. 子育てリフレッシュステイ	⇒	() 日	
3. ベビーシッター	⇒	() 日	
4. その他の施設 (具体的に)	⇒	() 日	
5. 利用していない			

問17-1 問17で「5. 利用していない」と答えた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したいものが地域にない
3. 内容や質に不安がある
4. 利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が対象になるのかどうかわからない
8. 利用方法（手続き等）がわからない
9. 知らなかった
10. その他（具体的に)

【問18へ】

すべての方にうかがいます。

問18 宛名のお子さんについて、私用、リフレッシュ、冠婚葬祭、学校行事、家族の通院、不定期の就労等の目的で、問17のような事業を利用したいと思いますか（○は1つ）。現在利用している方もお答えください。

（なお、利用には一定の料金がかかります）

1. 利用したい	2. 利用する必要はない ---▶ 問19へ
----------	------------------------

【問18-1へ】

問18-1 問18で「1. 利用したい」と答えた方にうかがいます。

どのような事業を利用したいと思いますか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

1年間の希望利用日数についても（ ）内にご記入ください。

（なお、利用には一定の料金がかかります。）

1. ファミリー・サポート・センター	⇒	()	日	
2. 子育てリフレッシュステイ	⇒	()	日	
3. ベビーシッター	⇒	()	日	
4. その他（具体的に)	⇒	()	日

【問18-2へ】

問18-2 問18で「1. 利用したい」と答えた方にうかがいます。

どのような目的で事業を利用したいと思いますか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

1年間の希望利用日数についても（ ）内にご記入ください。

（なお、利用には一定の料金がかかります。）

1. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹）や親の習い事等）、 リフレッシュ目的	⇒	()	日	
2. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹）や親の通院	⇒	()	日	
3. 不定期の就労	⇒	()	日	
4. その他（具体的に)	⇒	()	日

【問19へ】

問19 ファミリー・サポート・センター（地域会員相互の援助活動としての子どもの預かり）を利用していますか（○は1つ）。

1. 利用している	2. 利用していない-----▶ 問19-4へ
-----------	-------------------------

問19-1 問19で「1. 利用している」と答えた方にうかがいます。

どのような目的で利用していますか（あてはまるものすべてに○をつけてください）。

1. 放課後児童クラブ（学童保育）で足りない時間を補うため（朝・夜等）	
2. 放課後児童クラブ（学童保育）の送り迎え	
3. 放課後の子どもの預かり	
4. 冠婚葬祭や買い物、学校の行事等、外出	
5. 保護者の自宅就労、短時間・臨時的就労の時の子どもの預かり	
6. 習い事等への子どもの送迎	
7. その他（具体的に)

【問19-2へ】

問19-2 どれくらいの頻度で利用していますか。() 内に数字をご記入ください。

月に()日くらい 1回あたり()時間程度

【問19-3へ】

問19-3 利用を増やしたいと思いませんか。増やしたい場合は希望の利用頻度を()内に数字をご記入ください。

月に()日くらい 1回あたり()時間程度に増やしたい

【問20へ】

問19-4 問19で「2. 利用していない」と答えた方にうかがいます。

ファミリー・サポート・センターを利用していない主な理由について、お答えください(あてはまるものすべてに○をつけてください)。

1. 自分自身で子どもの世話をできるから
2. 家族や親族、知人・友人に子どもの世話を頼めるから
3. 子どもだけでも大丈夫と思うから
4. 条件に合う協力会員がいなかったから
5. 料金が高いから
6. 制度がよく分からないから
7. 使ってよくなかったから・よくないと聞いたから
8. 利用するために必要な会員登録手続(ガイダンス)の時間が取れないから
9. 子どもは放課後に習い事等をしているから
10. 放課後児童クラブ(学童保育)や放課後子ども教室(神戸っ子のびのびひろば)等に行っているから
11. その他()

【問19-5へ】

問19-5 問19-4で「1.」から「8.」のいずれかを選んだ方にうかがいます。

今は利用していないが、今後できれば利用したいですか。利用したい方は、希望の利用頻度を()内に数字でご記入ください。

月に()日くらい 1回あたり()時間程度利用したい

【問20へ】

こ こそだ しえんじぎょう かか き そちょうさ
子ども・子育て支援事業に係る基礎調査
りようきぼうちょうさひょう
(利用希望調査票)

しょうがくせいこうがくねんほんにんよう
(小学生高学年本人用)

へいせい ねん がつ
平成30年12月

こうべし
神戸市

こうべしきょういくいいんかい
神戸市教育委員会

【 保護者の方へ 】

- この調査は、お子さん自身で答えていただくものです。
宛名のお子さんにお渡しください。
- 記入済みの調査票は、保護者の方が書かれたものと共に、返信用封筒に入れて返送してください。調査票は、お子さんが書かれたままでご提出ください。

【 記入される方へ 】

- この調査は、みなさんが日ごろ家庭・学校・社会の中でどのような生活をしているかなどを調べるためのものです。あなた個人の意見が他人に伝わることは決してありません。ありのままの考えをそのままお答えください。
- この調査は、あなたご自身が回答してください。
- 質問ごとに、あてはまる番号を○でかこんでください。
回答が「その他」にあてはまる場合は、その番号を○でかこみ、()内に具体的な内容を記入してください。
- 記入した調査票は、保護者の方にわたしてください。
保護者の方は、お手数ですが、ご自身が書かれたものと共に同封の返信用封筒に入れて、平成30年12月●日(●)までにポストに投函をお願いいたします(切手はいりません)。

この調査についてのお問い合わせ

こうべしそうごう ねんじゅうむきゅう
神戸市総合コールセンター(年中無休 8:00-21:00)

でんわ
電話 078-333-3330

あなたや家族のことについて

問1 あなたの性別はどちらですか（○は1つだけ）。

1. 男 2. 女

問2 あなたの学年を教えてください（○は1つだけ）。

1. 小学校4年生
2. 小学校5年生
3. 小学校6年生

問3 お住まいの区と町名を書いてください。なお、丁目や番地は必要ありません。

() 区 ()
※記入例 (中央) 区 (山本通) (西) 区 (伊川谷町有瀬)

問4 あなたがいっしょに住んでいる人はだれですか（○はあてはまるものすべて）。

1. お父さん 2. お母さん
3. おじいさん 4. おばあさん
5. 兄弟姉妹 6. おじさん
7. おばさん 8. その他（具体的に）

問5 あなたのきょうだいは、あなたをふくめて何人ですか（○は1つだけ）。

1. 1人（自分だけ）
2. 2人（自分をふくめて）
3. 3人（自分をふくめて）
4. 4人以上（自分をふくめて）



あなたの放課後の過ごし方について

問6 あなたは、月曜日～金曜日の放課後をどのようにすごしていますか。時間帯別に、3日以上あてはまる項目には◎を、2日の場合は○を、1日の場合は△をつけてください。

記入例 (3日はじゅく、あとの2日は友だちと遊んでいた場合)

(1) 放課後から午後5時まで

- | | |
|-----------------------------------|-------------------------|
| 1. 学校内にいた | ② 友だちといた(公園等) |
| 3. 自宅に1人でいた | 4. 自宅で兄弟姉妹といた(子どもだけ) |
| 5. 自宅で大人の家族と一緒にいた | 6. 放課後児童クラブ(学童保育)に行っていた |
| ◎ 7. じゅく・習い事(書道、ピアノ、スポーツなど)に行っていた | |
| 8. 親類の家(おじいさん・おばあさんの家など)にいた | |
| 9. 神戸っ子のびのびひろばに行っていた | |
| 10. その他(具体的に |) |

(1) 放課後から午後5時まで

- | | |
|---------------------------------|-------------------------|
| 1. 学校内にいた | 2. 友だちといた(公園等) |
| 3. 自宅に1人でいた | 4. 自宅で兄弟姉妹といた(子どもだけ) |
| 5. 自宅で大人の家族と一緒にいた | 6. 放課後児童クラブ(学童保育)に行っていた |
| 7. じゅく・習い事(書道、ピアノ、スポーツなど)に行っていた | |
| 8. 親類の家(おじいさん・おばあさんの家など)にいた | |
| 9. 神戸っ子のびのびひろば※に行っていた | |
| 10. その他(具体的に |) |

※ 神戸っ子のびのびひろば：「○○っ子のびのびひろば」という名前などで、放課後、学校の図書館

や

教室などで地域の方と自由に遊んだり勉強したりできるところです。

(2) 午後5時から午後6時まで

- | | |
|---------------------------------|-------------------------|
| 1. 学校内にいた | 2. 友だちといた(公園等) |
| 3. 自宅に1人でいた | 4. 自宅で兄弟姉妹といた(子どもだけ) |
| 5. 自宅で大人の家族と一緒にいた | 6. 放課後児童クラブ(学童保育)に行っていた |
| 7. じゅく・習い事(書道、ピアノ、スポーツなど)に行っていた | |
| 8. 親類の家(おじいさん・おばあさんの家など)にいた | |
| 9. その他(具体的に |) |

(3) 午後6時から午後7時まで

- | | |
|---------------------------------|-------------------|
| 1. 友だちといた(公園等) | 2. 自宅に1人でいた |
| 3. 自宅で兄弟姉妹といた(子どもだけ) | 4. 自宅で大人の家族と一緒にいた |
| 5. 放課後児童クラブ(学童保育)に行っていた | |
| 6. じゅく・習い事(書道、ピアノ、スポーツなど)に行っていた | |
| 7. 親類の家(おじいさん・おばあさんの家など)にいた | |

8. その他（^た具体的に）

問7 あなたは、放課後児童クラブ(学童保育)を利用したことがありますか(○は1つだけ)。
また、利用している方は、来年も利用したいですか。

- 1. 利用している → 来年の利用：(①利用したい ②利用したくない)
- 2. 利用したことはあるが、現在は利用していない
- 3. 利用したことはない → 問9へ

問8 問7で「1.利用している」「2.利用したことはあるが、現在は利用していない」と答えた方におたずねします。
放課後児童クラブ(学童保育)を利用した感想について教えてください(○は1つだけ)。

- 1. とても楽しかった } 理由
- 2. 楽しかった } 理由
- 3. あまり楽しくなかった } 理由
- 4. 楽しくなかった } 理由
- 5. その他(具体的に)

【問9へ】



あなたの休みの日の過ごし方について

問9 あなたは、土曜日、日曜日や祝日などの休みの日は、だれといっしょに過ごすことが多いですか。次の中から、多い順に3つまで選んで、その順番に番号を記入してください（あてはまるものが、1つまたは2つだけでもかまいません）。

1. お父さん	➔	1 番目
2. お母さん		
3. 兄弟姉妹		2 番目
4. おじいさん、おばあさん		
5. 学校の友だち		3 番目
6. 学校以外の友だち		
7. スポーツや趣味のクラブ、団体などの仲間		
8. ひとりですぐすことが多い		
9. その他（具体的に）		

問10 あなたは、土曜日、日曜日や祝日などの休みの日を、おもに家で過ごすことが多いですか、それとも、家の外で過ごすことが多いですか（○は1つだけ）。

1. 家で過ごすことが多い
2. どちらかといえば家で過ごすことが多い
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば外で過ごすことが多い
5. 外で過ごすことが多い



(1) 家で過ごす場合は、何をすることが多いですか。次の中から、多い順に3つまで選んでその順番に番号を記入してください。

（あてはまるものが、1つまたは2つだけでもかまいません。）

1. 何もしないでのんびりする	➔	1 番目
2. 家族とおしゃべりする		
3. テレビを見たり、音楽をきいたりする		2 番目
4. 本や雑誌を読む		
5. テレビゲームなど家の中でゲームをする		3 番目
6. 友だちと遊ぶ		
7. 勉強をする		
8. 楽器演奏（ピアノ、リコーダーなど）を楽しむ		
9. パソコンやスマートフォンでインターネットをする		
10. 家のてつだいをする		
11. その他（具体的に）		

(2) 外ですぐす場合は、何をすることが多いですか。次の中から、多い順に3つまで選んでその順番に番号を記入してください。

(あてはまるものが、1つまたは2つだけでもかまいません。)

1. 友だちと遊ぶ
2. スポーツをする
3. じゆくや習い事に行く
4. 図書館などで勉強する
5. 家族といっしょにショッピングに行く
6. 家族といっしょに映画やスポーツを見に行く
7. 家族といっしょにゲームセンターやカラオケボックスに行く
8. 地域の青少年団体に活動する
9. 地域(家の近く)の行事・活動やボランティア活動をする
(地域のお祭りや道路のそうじ、お年寄りのいる施設でのお手伝いなど)
10. その他(具体的に)



ばんめ 1 番目
ばんめ 2 番目
ばんめ 3 番目

問11 最後に、学校・家族・住んでいる地域・友だちなどについて、あなたがふだん考えていることなどを自由に書いてください。

質問は以上です。

ご協力ありがとうございました。

記入した調査票は、保護者の方におわたしてください。